

秋田型教育留学（生活改善型）を希望する保護者の方へ ～留学の手続きについて～

北秋田市で実施している秋田型教育留学（生活改善型）は、様々な理由から学校に足が向かない県外の小・中学生（小学校5年生～中学校2年生）を対象に、個に応じた学習の機会と大自然の中で多くの体験を得る機会を提供し、心身のリフレッシュやエネルギーの回復を図ることを目的としている。留学期間中は、適応指導教室あきたリフレッシュ学園（合川学童研修センター内）に宿泊し、学園の活動プログラムにしたがって生活する。

入園にあたり、最初の1週間を「体験入園期間」とし、規則遵守、自立・自律した生活が送られるかどうかを確認する。

なお、諸手続は在籍校を窓口にして行うため、保護者はパンフレットをダウンロードして在籍校に提示し、担任の先生、学年主任の先生方と情報の共有や話し合いを行うようお願いしたい。

■ 体験入園に向けて保護者が行うこと（手順）

- (1) 本人と保護者で話し合い、本人に留学への強い意志がある場合、北秋田市教育委員会（以下「北秋田市教委」と表記）に連絡し、留学の希望を伝える。その際に、児童生徒の現在の状況等について情報交換を行う。（0186-78-4180 あきたリフレッシュ学園 担当：津谷）
※担当は、在籍校にも相談があった旨を報告する。必要があれば、担当から在籍市町村教育委員会にも報告・事業説明等を行う。
- (2) 保護者は在籍校にも留学の希望を伝え、パンフレット等で学校と情報を共有し、協力を要請する。
- (3) 留学申請書類は北秋田市教委から学校に送付する。保護者は在籍校から家庭で記入する分の書類を受け取り、作成が終了したら直ちに学校に提出する。※次頁に留学申請書類一覧あり
- (4) 北秋田市教委の担当と連絡を取り合いながら、面接・入園の日程等を決定する。

■ 体験入園までに在籍校が行うこと（手順）

- (1) 保護者の申し出に応じて面談の機会を設け、情報を共有する。
- (2) 北秋田市教委から書類が届いたら、①～⑦を保護者に渡し、⑧⑨を作成する。（次頁）
- (3) 保護者が記入した書類①～⑦と、学校で作成した書類⑧⑨を一括して下記宛先に郵送する。

宛先：〒018-4251 秋田県北秋田市鎌沢字石淵44

あきたリフレッシュ学園 津谷 泰介 宛

◆◆ 基本的な流れ ◆◆

書類作成（保護者・学校）⇒書類受理（北秋田市教委・あきたリフレッシュ学園）⇒面接⇒体験入園（1週間）⇒本入園（3週間）⇒帰省

※面接や体験入園の様子を基に、学園指導員、関係職員で審査会を実施し、園長が留学の可否を決定して保護者に伝達する。（面接は保護者・本人⇄園長）

※体験入園時に、学園の生活に対応できない状況が確認された場合は、体験入園を打ち切ることもある。

※帰省した際は、本人、保護者とで学校に出向き、活動の報告を行うこととする。

※本入園が終了した後、本人、保護者が希望する場合は、留学を延長することもできる。その後も4週間ごとに帰省して、心身のエネルギーの回復状況を確認する。（帰省は1週間から10日程度を想定）

※本入園後であっても学園のきまりや職員の指導、誓約書に示した内容を守れない場合は、教育留学を終了することもある。

★提出書類は以下①～⑨まであり、①～⑦は家庭、⑧⑨は学校で作成する。

【家庭が記入する書類】

- ① 秋田型教育留学申請書
- ② 保健調査票（該当する学年のみ記入）
- ③ 食物アレルギーに関する調査票（該当する学年のみ記入）
- ④ 家庭・生活環境の記録
- ⑤ 誓約書（規則遵守等）
- ⑥ 誓約書（利用料・負担金支払い）
- ⑦ 教育留学志願理由書（本人自筆記入欄、保護者記入欄あり）

【在籍校が記入する書類】

- ⑧ 指導の記録（学級担任もしくは学年主任が作成）
- ⑨ ※秋田型教育留学承認書（学校長の決裁が必要）

■面接・体験入園までにあきたリフレッシュ学園（実際の生活を行う場所）が行うこと

- (1) 在籍校や保護者と連絡を取り、現在の学習の状況や行動の様子等、学園の生活に必要な情報の収集を行ったり、生活に必要な情報を伝達したりする。
- (2) 面接に向けた日程調整や交通手段の紹介等を行う。

■留学中にあきたリフレッシュ学園が行うこと

- (1) 生活全般の見届けや支援を行い、本人の相談に乗る。
- (2) 本人の近況等を1週間ごとに在籍校に情報提供する。
- (3) 家庭と適宜連絡を取り合いながら本人の様子を伝える。
- (4) 月末締めで家庭に学園使用料等の請求書・納付書を送付する。
- (5) 月締めで学校に出席報告書を送付する。

■その他

- (1) 面接・体験入園を経て正式に留学が決まったら、北秋田市教委から在籍校に向けて「⑩留学決定通知」を送付する。

